

2. 交通安全指導講習会（小・中・高）

交通事故増加の実情にかんがみ、学校における交通安全指導および児童・生徒の交通安全確保に関する諸問題について、小・中・高等学校の交通安全指導担当教員に対し、研修の機会を設け、その指導力の充実強化をはかった。

(1) 小・中学校

① 期日および会場

昭和46年 6月8日 原町市立原町第二中学校
6月9日 いわき市立平第一小学校
6月14日 福島市中央公民館
6月16日 会津若松市公民館
6月17日 県郡山合同庁舎

② 講師

学校安全教育研究会理事 草野 仁
県警察本部交通企画課長 中村 邦彦
県教育庁保健体育課指導主事 猪狩 福秀

③ 内容

交通安全指導の諸問題、改正道路交通法および交通安全教育の効果的な進め方についての講義と小・中学校の2分科会において教材教具の活用、指導計画のたて方、自転車の指導と管理についての研究協議を行なった。

④ 参加者 約640名

(2) 高等学校

① 期日および会場

昭和46年 6月22日 福島県安全運転学校

② 講師

県教育庁保健体育課長 大木 昭一郎
県警察本部交通企画課長補佐 雪下 知三郎
県教育庁保健体育課指導主事 猪狩 福秀

③ 内容

高校生の交通事故の問題、改正道路交通法およびバイクの指導と管理についての講義と研究協議を行なうとともに運転者の適性検査についての実習を実施した。

④ 参加者 約90名

3. 学校保健講習会（学校環境衛生）

学校保健関係者に対し、学校環境衛生についての研修の機会を設け、その指導力の強化充実をはかった。

(1) 期日および会場

昭和47年 2月8日 県白河合同庁舎
2月8日 県郡山合同庁舎
2月10日 会津若松市公民館
2月14日 いわき産業会館
2月15日 原町市役所
2月16日 福島市中央公民館

(2) 講師

県原生部公衆衛生課薬剤師 小野 保夫
県教育庁保健体育指導主事 猪狩 福秀
県学校薬剤師会長 野崎 善雄ほか

(3) 内容

学校保健の現状と環境衛生、こどもの健康と公害について

の講義および学校環境衛生検査器具の実習と学校における環境衛生の進め方についての研究協議を実施した。

(4) 参加者 約720名

4. 学校保健講習会（高等学校）

高等学校の保健主事、保健担当教員に対し、保健管理、保健学習指導について研修会を開催した。

(1) 期日および会場

昭和47年 1月28日
県庁西庁舎12階研修会

(2) 講師

文部省体育局学校保健課専門職員 国崎 弘
福島県立医科大学助教授 角田 文男
県教育庁保健体育課保健係長 三瓶 善治

(3) 内容

高等学校における保健学習指導の要点
保健指導と公害、学校保健安全指導の諸問題

(4) 参加者 約61名

5. 養護教諭講習会

養護教諭の職務の重要性に鑑みその実務に必要な内容について研修を行ない資質の向上をはかるため開催した。

(1) 期日および会場

昭和46年 8月18日～20日（2泊3日）
福島市高湯温泉「高雲閣」

(2) 講師

文部省体育局学校保健課専門職員 吉田 堂一郎
仙台大学副学長 須藤 春一
福島県立医科大学助教授 岩井 栄一
日本赤十字社福島県支部事業係長 清野 美雄
県教育庁保健体育課保健係長 三瓶 善治
県教育庁保健体育課指導主事 猪狩 福秀

(3) 内容

養護教諭の執務に関係ある法会
学校環境衛生における養護教諭の役割
新しい救急法、児童・生徒の性の指導について
児童・生徒の精神衛生上の問題点とその指導
新しい保健・安全教育と養護教諭の役割
研究協議（「保健指導を効果的に進めるために養護教諭はどのような役割を果たしたらよいか」）

(4) 参加者

小学校32名、中学校34名、高等学校14名 計80名

6. 資質向上地方講習会 —小学校—

本年度より施行の新指導要領保健安全指導の趣旨の徹底をはかるため、文部省との共催により開催した。

(1) 期日および会場

昭和46年 8月2日 白河市中央公民館
" いわき市立平第三小学校
8月3日 郡山市立橋小学校
" 原町市立原町第二中学校